

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
基礎学力の定着 家庭学習の習慣化	<p>【内容】 朝学習における基礎学力の定着や家庭学習の習慣化、3年生の受験対策のツールとしてeライブラリを活用する。</p> <p>【目標】 学校評価「個に応じた指導」で肯定的な意見70%以上をめざす。</p>
ICT機器教育の充実	<p>【内容】 コロナ感染予防策のひとつとして、オンライン授業や配信による朝礼、生徒集会等を行うためのICT機器の充実を図る。</p> <p>【目標】 学校評価「情報教育」で肯定的な意見70%以上をめざす。</p>
自己達成感の育成 (言語能力の向上)	<p>【内容】 自分もやればできたという「自己達成感・自己効力感」を達成し、文章力・語彙力・コミュニケーション能力を育成するため、漢字検定をはじめ各種検定試験の受験に取組ませる。</p> <p>【目標】 受験者の合格率70%以上をめざす。</p>
特別支援学期優生徒 の自己達成感の育成	<p>【内容】 特別支援学級の生徒にも、やればできたという「自己達成感・自己効力感」を育成するため、漢字検定一回の受験補助をする。</p> <p>【目標】 受験者の合格率70%以上をめざす。</p>
あらかわ寺子屋	<p>【内容】 放課後、週二回「あらかわ寺子屋」を実施し、英語・国語・数学の基礎学力の定着を図る。その際、教育コンテンツ（eライブラリ）を活用して、自学自習の態度を育成する。</p> <p>【目標】 区学力調査の意識調査項目「家庭学習の定着」で、肯定的な意見70%以上をめざす。</p>

【評価】 成果指標の達成度から評定（A・B・C）を決める A：達成度90%以上 → 目標達成と見なし新たな目標を設定する

予算及び決算	成果及び次年度の方向性	評価
【予算】 422,400円 【決算】		
【予算】 295,000円 【決算】		
【予算】 32,000円 【決算】		
【予算】 50,000円 【決算】		
【予算】 【決算】		
【予算】 【決算】		
【予算執行はあらかじめ寺子屋事業による】		